

平成 19 年度特別研修員研修 『ぐんま教師塾』 ぐんま教師塾の1年を振り返って【技術班】



太田市立藪塚本町中学校 教諭 山口 邦弘
板倉町立板倉中学校 教諭 正田 博之
担当指導主事
職業情報研究グループ 平形 隆正



1年間の研修から学んだこと

【班別研修】

- ★年間指導計画の見直し
- ★学習指導案の作成と見直し
- ★評価計画・評価方法の見直し
- ★学習形態の見直し
- ★学習シートの作成と見直し

1年間を通してじっくりと、班員同士で教科指導について相談したり、情報交換を行ったりすることができた。これをきっかけとして、今後も授業改善に努めていきたい。

【多彩な講師陣による講義や講話】

- ★教育の今日的課題
- ★教師としての心構え
- ★指導技術
- ★学年学級教科経営



多彩な講師陣による講義や講話を通して、教師としての資質だけでなく、人間性を高めていかなければいけないということを改めて認識させられた。講義や講話の内容を日常の教育実践に生かしていきたい。

授業改善



- ★題材設定の工夫
- ★学習の進め方
- ★指導・支援の工夫



技術の授業を参観する機会があまりないので、題材設定の工夫や学習の進め方、指導・支援の工夫など、参考になることがとても多かった。

【授業参観】



- ★生徒の発想が生かせる題材の設定
- ★課題解決的・体験的な学習
- ★多様な学習形態
- ★教材教具の積極的な活用
- ★指導と評価の一体化



同じ技術担当の班員と授業を見せ合い、協議を行ったことは、自己の授業改善においてとても有意義であった。授業改善が子どもたちの変容に直接つながることを実感でき、今後の授業づくりへの見通しをもつことができた。

【授業実践】